

当院の採用多焦点眼内レンズ

	先進医療適応				先進医療 非適応
レンズ外観					
名称	Symfony シンフォニー	PanOptics パンオプティクス	Tecnis Multifocal テクニスマルチ	ReSTOR レストア	Fine Vision ファインビジョン
光学部デザイン	エシェレット 回折型	3焦点回折型	2焦点回折型	2焦点回折型	3焦点回折型

特徴	近年最も使用される広い焦点深度を持つレンズ。テクニスマルチより高いコントラスト感を維持し、ハロー・グレアを軽減。近くは見えにくい。	もっとも新しい先進医療適応初の3焦点レンズ。遠方から中間、近方まで途切れなく見える。エネルギーロスがもっとも少ない。	国内で多く使用されている多焦点レンズ。近方は、30cm、40cm、50cmの3種類がある。瞳孔径が小さくても近方は見やすい。中間は弱い	アポダイゼーションと呼ばれる構造で、瞳孔径が大きくなると遠くへの光配分が多い。中間は弱い	遠方・近方だけでなく、中間も見やすい。回折型多焦点眼内レンズのうちで光学的エネルギーのロスが少なく、コントラスト感度の低下も軽度。眼科医への挿入例も多い
ピント	広い焦点： 遠から中 (50cm)	3焦点： 遠・中・近 (30-60cm)	2焦点： 遠・近 (30cm) (40cm) (50cm)	2焦点： 遠・近 (30cm) (40cm) (50cm)	3焦点： 遠・中・近 (65-35cm)

スポーツ	◎	○	○	○	○
読書・スマホ	△	◎	◎	○	○
パソコン・料理	◎	◎	△	△	◎
夜間の運転	○	△	△	△	○
見え方の 鮮明度	◎	△	△	△	△
生産国	アメリカ (AMO)	アメリカ (Alcon)	アメリカ (AMO)	アメリカ (Alcon)	ベルギー (Phys IOL)